

ぽらんだより 秋号

発達凸凹って聞いたことがありますか？

あなたの周りにこんな人いませんか？『同じミスを繰り返す…、時間に遅れる…、落ち着きがない…、片付けができない…、忘れ物が多い…、空気が読めない発言をする…、相手の気持ちや立場を考えない…、思いついたことをやっってしまうなければ気が済まない…、周りが困っているのに本人は気が付いていない…』

多くの方は「いるいる！そんな人！！」と言うでしょう。もしかしたら、自分に当てはまるかも・・・と思った人もいるかもしれません。

得意なこと、苦手なことは人それぞれです。大小はあるにしても、みんな苦手なものがあります。そんな凸凹のふり幅が大きくなると、日常生活において困ることが出てきます。

友だちから最近になって距離を置かれている、自分だけがグループLINEから外されていたなんてことも、もしかして自分では気づかない発達の凸凹のためにそうなっているのかもしれません。

ほんの些細なことと思わずに、気軽にぽらんに来て話してみませんか。



★ 心理学トピック ★ ~文脈を意識するとスレに気づくぞ~

コミュニケーションを①内容 ②言説 ③文脈の3つで整理しましょう。

①内容とは、例えば、大子(たいこ)さんが「谷子さんって学校来ないけどこれ以上休むと卒業やばくない？」と言ったとしましょう。このイタリック体が **内容**です

②言説とは、言葉に対する意味づけている価値観みたいなものです。

例えば、ある人の「不登校」という言説は、「怠けである」「誰にでもかかる心の風邪」「恥ずかしいもの」です。この意味づけは、歴史的にも変化するし、社会的、文化的にも異なっています。性別や人によって大きく異なります。

③文脈とはなんでしょうか。TPO(時、場所、状況)と気持ち、背景のことを「文脈」といいます

同じ**内容**の言葉でも、**文脈**によって異なってきます。(もちろん言説によって異なってきます)。

文脈を規定するのは、会話を受け取った側(受け手)とされています。いくら話し手が「そういうつもりで言ったのではない」としてもです。

<下の文脈では「谷子さんって学校来ないけどこれ以上休むと卒業やばくない？」がどういう違いで聞こえますか？>

大子さんと谷子さんは親友

大子さんと谷子さんは昔から仲が悪い

大子さんは昔不登校経験していた

大子さんは、わざわざ、人前で上記の内容を言った

大子さんは、心配そうな顔をして上記の内容を言った

大子さんは、笑いながら上記の内容を言った

大子さんは、LINEで上記の内容を言った(書いた)

大子さんは、LINEのグループで上記の内容を言った(書いた)

同じ**内容**「谷子さんって学校来ないけどこれ以上休むと卒業やばくない？」の言葉を使ったとしても、**文脈**が違くと、つまり言い方や状況によって、違う意味に聞こえませんか？

会話のズレとは**文脈を理解せずに内容で話している時のこと**です。

人との会話や感じ方のズレを意識することで、人との関わりが楽になります。次回それについて詳しく話します。

(臨床心理士 秋田)